

令和6年4月24日
中央図書館

図書館ブックボックスの運用開始について

1 主旨

区立図書館では、図書館の開館時間での利用ができなかった方を含め、より多くの方が通勤・通学の際などに予約資料を受け取れる図書館ブックボックスについて、小田急電鉄の協力により、小田急線下北沢駅に設置するモデル事業を4月1日より開始した。

2 図書館ブックボックスの設置内容

(1) 設置場所

小田急線下北沢駅の中央改札口の外のエレベータ横（配置図参照）

(2) 大きさ・形状

約1㎡のスペースに設置する34のボックスを備えた宅配ロッカー（写真参照）

（1ボックスあたり最大5冊まで収納可能）

3 利用方法

①利用者は、インターネット・窓口での資料の予約時に図書館ブックボックスでの受取を指定する。

②予約資料を図書館カウンター下北沢の受託者が、図書館ブックボックスへ搬送・回収する。（1日1回17時頃まで搬送と回収を行う。）

③予約確保のできた資料については、夜間の自動送信メールでお知らせが届く。

④利用者は、共通利用カードのバーコードにより該当ボックスで予約資料を受け取る。

（保管期間は投函日より4日間、貸出期間は保管期間を含め2週間）

※受け取った資料は、最寄りの図書館・図書室・図書館カウンターのブックポスト・窓口に返却する。

4 利用時間

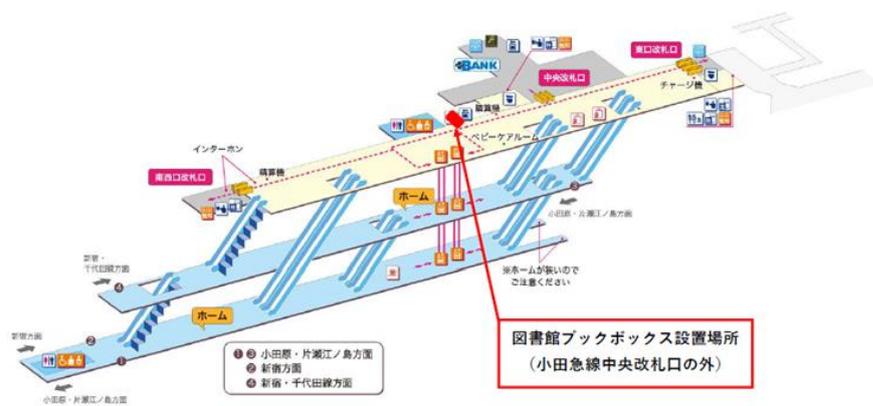
小田急線下北沢駅の始発（午前5時頃）～終電（午前1時頃）の間

5 今後のスケジュール（予定）

令和6年度 評価・検証

令和7年度以降 今後の方向性の検討、新たな取り組み実施

【ブックボックス配置図】



【ブックボックス写真】

